

近森病院 理学療法科

科長 前田秀博

はじめに

2020年は、理学療法士71名の体制で運営を開始し、4月には3名の新入職員を迎えて、70名（前年比7名減）となった。経過の中で職員3名の中途退職があり、マンパワーが不足する中において、業務運営に努めた。

臨床現場における患者サービスを考えると、スタッフ教育の強化の重要性は高く、業務体制の洗練化とともに専門職としての資質強化をさらに進めていく必要があると考えている。

業務実績

1年間の新規処方数は入院患者6,465件（前年比+543件）、月平均539件（前年比+46件）であり、前年よりやや増加した（図1）。外来患者の新規処方件数は237件（前年比+21件）、月平均20件（前年比+2件）であった。

月別にみた入院・外来の延べ訓練実施件数を図2に示す。入院は月平均9,784件（前年比-646件）、外来283件（前年比-55件）であった。月別にみた疾患別リハ実施単位数は、平均19,580単位（前年比-2,110単位）となった（図3）。新規処方数は増えたものの、マンパワーと在院日数短縮の影響から延べ実施件数と実施単位数は減少した。

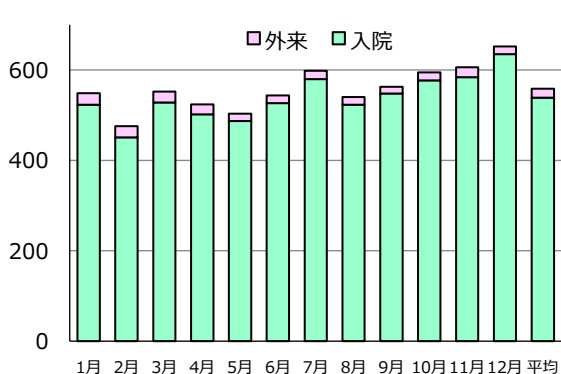


図1 月別にみた処方件数

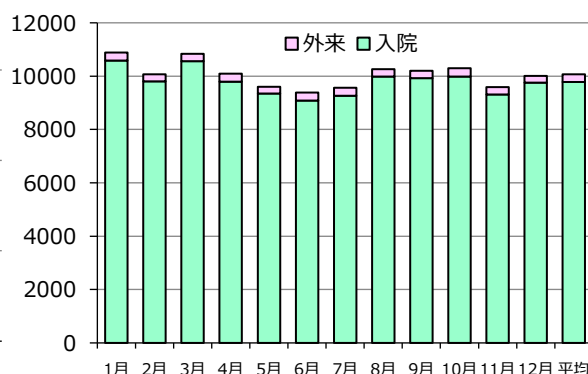


図2 月別にみた延べ実施件数

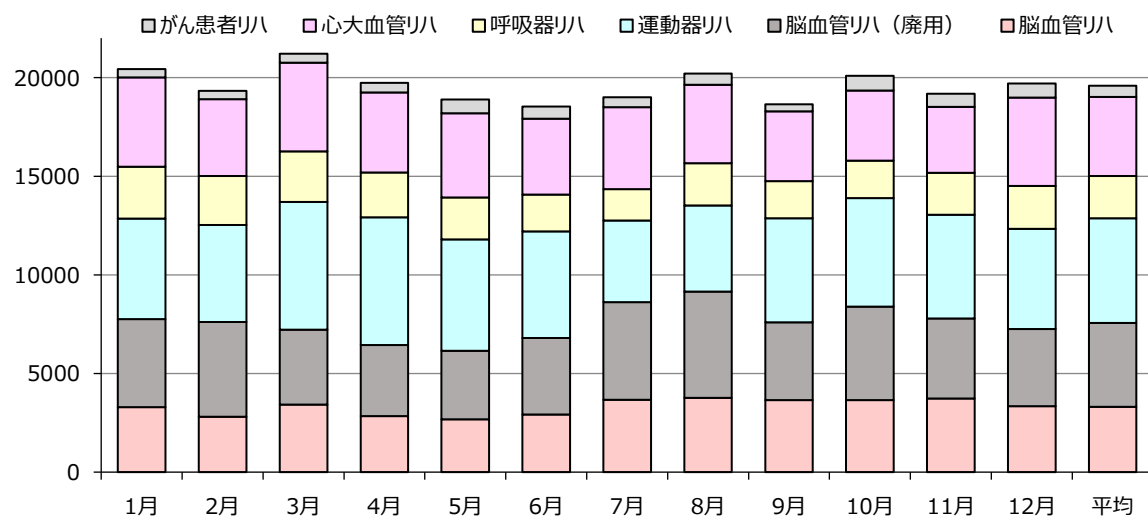


図3 月別にみた延べ実施単位数

おわりに

コロナ禍の中，学術活動に関しては低調な年となった．今後は，限られた入院期間の中で患者に提供する適切な訓練量ならびに理学療法の内容についても議論を重ね，患者サービスの適正強化また質の向上を目指したい．

学術発表・講演会等

講演

演題	発表者 共同研究者	学会名	開催
当院におけるチーム医療と早期リハビリテーション	前田 秀博	甲南女子大学看護リハビリテーション学部・医療栄養学部シンポジウム	2月1日 兵庫
ICUでも心リハ	清岡 佳奈	第26回日本心臓リハビリテーション学会 教育基本講座	7月18日 WEB
循環器疾患に対する理学療法	前田 秀博	高知県理学療法士協会 令和2年度第2回新人研修会	10月11日 高知